

2019年12月26日

株式会社小田急エージェンシー

## 12月下旬より小田急新宿駅南口にて AI 機能搭載カメラ 「Vieureka」による流動人員の属性調査を実施します ～交通広告価値の「見える化」を推進～

株式会社小田急エージェンシー(本社：東京都新宿区、取締役社長：高成田 潔)では、パナソニック株式会社の AI を搭載したカメラ「Vieureka (ビューレカ)」による、流動人員属性調査の実証実験を 2019 年 12 月下旬より実施します。

今回の実験は、小田急新宿駅南口改札外のガラス柱内に「Vieureka」を設置して、属性データを収集・分析し、小田急新宿駅に設置されている広告媒体である「新宿駅南口デジタルピラー」の広告視認可能者数を推定し、広告価値の算定に役立てることを目的に実施するものです。

「Vieureka」は AI により動画の中から「年齢層」「性別」などの判別と、その数値化ができるカメラで、数値化後の映像データはカメラ内で自動破棄されるため、数値化された属性データ情報から個人を特定することが出来ない仕組みになっています。

交通広告は乗降客数以外の情報がなく、WEB メディアをはじめとする他メディアのようなデモグラフィックデータ等の作成で後れを取っています。今回の実証実験のデータを活用し、広告価値を「見える化」することで他のメディアとの比較が可能になり、メディアプランニングにおいて、改めて交通広告が選択肢に上がる媒体になることを期待しています。

調査結果次第で新宿駅以外の小田急線沿線駅でも同様な実験を実施し、様々なソリューションと組み合わせながら、より広告主に選ばれる交通媒体を開発する予定です。

本実証実験の概要は、下記の通りです。

### 記

1. 期間 : 2019 年 12 月下旬～2020 年 1 月下旬
2. 設置場所 : 小田急新宿駅南口改札外  
【対象】  
・新宿駅南口デジタルピラー
3. 集計データ : 広告視認可能者の「年齢」「性別」

#### 4. 各社の役割

- 株式会社小田急エージェンシー  
メディアレップ、実証実験主体会社
- パナソニック株式会社・パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社【協力】  
Vieureka プラットフォーム提供 (<https://tech.panasonic.com/jp/bi/vieureka/>)  
統計的な処理によって十分に匿名化を施した当該データの提供
- 小田急電鉄株式会社【協力】  
設置場所及び、電源の提供

・ その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

#### レポートイメージ



以上

#### ■ 本資料に関するお問合せ ■

株式会社小田急エージェンシー 交通広告部 担当：佐藤 創(はじめ)  
電話：03-3344-9991  
受付時間：10:00~12:00,13:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)  
メール：press@odakyu-ag.co.jp